

## 立正大学 一般選抜対策講座 国語

## 知識問題のポイント！効果的な学習法

講師 國井 文士(代々木ゼミナール)

マーク式にはマーク式向けの学習法がある

“聴きながらイメージ”トレーニング

〈書いて覚える・暗記シート〉を使うより効果がある

□準備するもの

漢字の参考書 スマホ

□トレーニング

意味を考えながらイメージする

□実践—解いてみる

例題

一般に、他者から見た「自分」は、本来の「自分」よりも高いところにある。「高い」というのは、自分の認識として価値が高いという意味だ。自分本来の価値をなるべく低く人に認識させるように誤魔化す例は、普通はあまりない。これは、「謙遜」とか「謙虚」というような美徳の一つであって、日本の武士道にも通じるものだが、おそらく、「反語」のような強調手法が起源だったのだろう。それ以外には、自分を低く見せることで相手に自分を見くびらせ、油断させることで結果的に有利に働く、というような例外があるだけである。あくまでも最終的に有利になるための戦略だ。基本的にはすべて「自分」の利になっているのだから、本来のドウキは同じである。

- ① この子はいつもゲンキ一杯だ
- ② 約束のキジツを守るべきだ
- ③ キミツ事項を漏らしてはならない
- ④ ボキの資格を取るために勉強する
- ⑤ 会社には厳しいキリツが存在した

(正解③)